

# 文学の読解力を確実に高める、充実したラインナップ 豊富な資料と多彩な言語活動で、文学のより深い学びへ

## 精選 文学国語

### 教材一覧



#### 巻頭資料

「こころ」の世界／「山月記」の世界

#### 第一部

##### 1 随想・評論 I

本を読むと路に迷う……朝吹真理子  
言葉という「暴力」と、付き合う。最果タヒ

##### 2 小説 I

山月記……中島敦  
作者解説 中島敦  
少年という名前のメカ……松田青子  
「学びを広げる」小説を書き換える

##### 3 詩歌

地球へのピクニック……谷川俊太郎  
帰途……田村隆一  
流星……小池昌代  
木に花咲き——短歌十五首  
「学びを広げる」短歌を創作する  
参考 表わら帽子のへこみ……榎村弘

##### 文学の創作1 翻案

ありとさりぎりす……佐野洋子  
セミとアリ——「イソップ物語」  
古典作品を翻案する 嫉捨——「大和物語」

##### 4 小説 II

鞆……安部公房  
神様……川上弘美  
「学びを広げる」象徴について考える

##### 文学の創作2 戯曲

戯曲の中の「対話」……対談 井上ひさし×平田オリザ  
物語を戯曲に書き換える  
参考 戯曲書く女……永井愛

##### 5 小説 III

こころ……夏目漱石  
作者解説 夏目漱石  
蠅……横光利一  
「学びを広げる」小説の表現／映画の表現について考える

##### 6 随想・評論 II

文学のふるさと……坂口安吾  
お砂糖とスパイスと爆発的な何か……北村紗衣  
小説はどう読めばいいのか？  
——太宰治『斜陽』の語り口……阿部公彦  
「学びを広げる」批評を書く

##### 1 随想・評論 I

詩はいつでも近いところにある……蜂飼耳  
想像し物語ること……大江健三郎

##### 2 小説 I

待つ……太宰治  
作者解説 太宰治  
ベル・エポック……絲山秋子  
「学びを広げる」書評を書く

##### 3 詩歌

のちのおもひに……立原道造  
パンの話……吉原幸子  
永訣の朝……宮沢賢治  
作者解説 宮沢賢治  
渡り鳥——俳句十五首  
「学びを広げる」アンソロジーをつくる

##### 文学の創作3 連詩

連詩の愉しみ……大岡信  
連詩をつくる  
参考 ヤングの連句——宇咲冬男  
半歌仙「赤城おろし」の巻

##### 4 小説 II

夏の花……原民喜  
靴の話……大岡昇平  
「学びを広げる」文学による記憶の継承について考える  
参考 死者の声を運ぶ小舟……小川洋子

##### 文学の創作4 翻訳

「雪国」の謎——夜の底とは何か……山本史郎  
翻訳作品を読み比べる 魯迅「故郷」  
外国語の小説を翻訳する  
ルイス・キャロル「不思議の国のアリス」

##### 5 小説 III

檸檬……梶井基次郎  
舞姫……森鷗外  
作者解説 森鷗外  
「学びを広げる」文体について考える  
参考 文体の持つ力……安藤宏  
参考 小説文体の変遷

##### 6 随想・評論 II

陰翳礼讃……谷崎潤一郎  
無常ということ……小林秀雄  
文学の仕事……加藤周一  
「学びを広げる」短い論文を書く

#### 巻末資料

詩・短歌・俳句の世界  
「舞姫」の世界

#### 資料編

- 文学を読むために
- 1 語り手
  - 2 象徴と寓話
  - 3 筋(プロット)
  - 4 台詞と科白
  - 5 回想と手記
  - 6 詩と詞
  - 7 描写
  - 8 翻訳の創造性
  - 9 韻律と文体

#### 広がる読書

- 1 エッセイ
- 2 ミステリー
- 3 SF小説
- 4 翻訳文学
- 5 歴史と文学

#### 文学史年表 学校系統図

文学に関する評論を豊富に採録。文学作品をより深く読解したり、批評したりする力を高めます。

近代の著名な作家について、その経歴や生涯、作品の背景などを詳しく解説しました。

「文学の創作」では、翻案・戯曲・連詩・翻訳など、多様なジャンルの文学にふれ、創作意欲を喚起し、文学的文章を書く力を身につけます。

「学びを広げる」では、各単元の文学教材での学習をふまえて言語活動に取り組み、作品をより広く、深く捉える力を養います。

読書や言葉で表現することの意義について考えることから、「文学国語」の学習がスタートします。